

● 主要進学先と合格者数

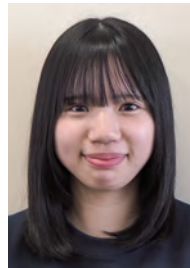
● 令和7年度 国公立大学合格者数

宮城教育大	1	山形大	1
茨城大	1	釧路公立大	1
埼玉県立大	1	山形県立保健医療大	1

● 令和7年度 私立大学合格者数

法政大学	1	日本大学	6
東洋大学	4	駒澤大学	1
専修大学	1	帝京大	12
大東文化大	1	昭和女子大	3
文教大学	12	獨協大学	3
獨協医科大学	3	国際医療福祉大	5
茨城キリスト大	3	常磐大	24
白鷗大	28		

卒業した先輩から



板谷 未葵
(いたや みき)
茨城大学
教育学部
教育実践科学コース
下館中学校出身



宮田 愛央
(みやた あお)
埼玉県立大学
保健医療福祉学部
社会福祉子ども学科
(社会福祉学専攻)
結城中学校出身

ここで学んだこと、
ここで学んでいること。



矢部 治樹
(やべ はるき)
山形大学
工学部
機械システム工学科
吾妻中学校出身



野尻 真衣
(のじり まい)
茨城県職員
関城中学校出身

下館二高は、生徒一人ひとりの将来に対して先生方が親身に寄り添い、全力でバックアップしてくれる学校です。私は進路について悩むことが多かったのですが、その都度先生方は時間を割いて相談に乗ってくださいました。特に面接指導は、何度も繰り返し丁寧に指導いただいたおかげで、自分自身の考えをしっかりと整理することができ、自信を持って本書に臨むことができました。

また、本校の大きな魅力は「文武両道」を大切にできる環境です。私は部活動に打ち込む傍ら、体育祭や文化祭などの学校行事にも全力で取り組みました。仲間と協力して一つの目標に向かって一致団結する経験は、主体性や協調性を養うかけがえのない機会となりました。多忙な日々の中でも、学習と活動のメリハリをつけることで、心身ともに大きく成長できたと感じています。

皆さんも、この下館二高での出会いや経験を大切に、自分らしい充実した三年間を過ごされることを願っています。

下館二高は、「日々新」という言葉のもと、生徒一人ひとりが自分の目標に向かって努力できる学校です。

学習面では、プライトホールや進路室などの環境が整っており、自分に合った場所で集中して勉強に取り組むことができます。また、先生方はとても親身に、分からないところも理解できるまで丁寧に教えてくださいました。私自身も進路に悩んだ経験がありますが、先生方の支えのおかげで納得のいく選択をすることができました。

加えて、部活動や学校行事にも全力で取り組むことができ、充実した学校生活を送ることができました。私たちの代からは文化祭と体育祭が毎年開催されるようになり、より一層学校生活を楽しめるようになりました。

高校生活の三年間はあっという間ですが、多くの経験を通して大きく成長できていると思います。皆さんが充実した高校生活を送れることを心から願っています。

沿革		内 容				
年 代						
明治 33 年		下館町立裁縫女学校として 下館町大町に創立				
43 年		下館町立女子技芸学校として校名変更				
45 年		真壁郡立実科高等学校と校名変更				
大正 10 年		茨城県下館高等学校となる				
11 年		伊賀村岡芹 1,119 番地に移転				
11 年		茨城県立下館高等学校となる				
昭和 23 年		学制改革により 茨城県立下館女子高等学校となる				
24 年		茨城県立下館第二高等学校となる				
39 年		普通科のみとなる				
平成 5 年		男子 53 名入学 共学化推進指定校となる				
6 年		プライトホール竣工				
12 年		創立 100 周年を迎える				
22 年		創立 110 周年を迎える				
27 年		新校舎完成				
令和 2 年		創立 120 周年を迎える				

出身中学別生徒数		市町村				
市町村	中学校	1 年	2 年	3 年	計	
筑西市	下 館	37	39	31	107	
	下 館 西	18	14	17	49	
	下 館 南	34	27	24	85	
	関 城	14	9	8	31	
結 城 市	明野五葉	13	17	14	44	
	協 和	13	16	22	51	
	結 城	22	23	32	77	
	結 城 南	7	6	5	18	
桜 川 市	結 城 東	11	19	10	40	
	真壁学園	13			13	
	桃山学園		5	6	11	
	桜 川		5	6	11	
下 妻 市	大 和	8	7	4	19	
	岩 瀬 西	17	18	9	44	
	岩 瀬 東	8	7	12	27	
	下 妻	1	0	3	4	
つくば市	東 部	3	1	3	7	
	千 代 川	0	1	1	2	
秀 峰		0	0	2	2	



茨城県立下館第二高等学校

〒308-0051 茨城県筑西市岡芹一丁目 37
TEL.0296-22-5361 FAX.0296-25-4683
E-mail koho@shimodate2-h.ibk.ed.jp
URL https://www.shimodate2-h.ibk.ed.jp

HP こちら
QRコード

下館二高にこう

start from
Zero to One
～無から有の創造～



文化祭、体育祭、
そして、受験勉強、
どれも一生懸命！
高校生活、エンジョイ
するなら・・・
下館二高に行こう！



もっと詳しく知るなら

だて 2
www.shimodate2-h.ibk.ed.jp

新

創立126 周年の伝統 新たな挑戦

● 下館二高が目指す学校像

スローガン『Start from Zero to One ～無から有の創造～』のもと、体力と気力に満ち情操豊かな人間力を備え、地域に貢献し地域を牽引できる「人財」を育成する。



伝統

創立 126 年を迎えた地域の中核校として、あなたのキャリア・プランニングをサポートします。

挑戦

部活動や探究活動、入試改革に伴う学習の変化に対応し、あなたの「やりたい」を一緒に考えます。



● 下館二高のカリキュラム・ポリシー

- 目標の連鎖に留意して学習活動、特別活動、道德教育、人権教育等を行うことにより、心身ともに健康で情操豊かな、地域に貢献できる人財を育成する。
- 学習指導要領の実施を通じて、確かな学力を身に付け、社会の変化に対応して、他者と協働して課題解決にあたることのできる資質・能力を育成する。
- 「総合的な探究の時間」を活用し、地域連携や進路実現を見据えた自己実現、その他様々な内容の探究型学習の模索と充実を図る。

● 下館二高のアドミッション・ポリシー

- 積極的に学習活動に取り組み、より高い学力を身につけたいと考えている生徒
- 地域の課題に興味・関心を持ち、その課題解決のため、地域社会との協働に意欲のある生徒
- 生徒会活動、部活動、ボランティア活動等に主体的に取り組む生徒

